仕様書

1. 品目

重粒子線治療システムサーバ機能追加

2. 数量

一式

3. 使用目的

放射線医学総合研究所 新治療研究棟においては、スキャニング照射システムを使用した重粒子線治療がおこなわれている。この治療を支える治療管理システム(以下 TMS)、治療データ保管サーバ(以下DICOM)、照射システムサーバ(以下S-IR)、患者ハンドリングシステム(以下PTH)、品質管理システムサーバ(以下QAS)のサーバ群は、サーバ室に設置されている。本件は、これらのサーバの運用安定化を図るために、バックアップシステムを強化するとともに、ウィルス対策、クライアント強化を施すものである。

4. 納入期限

平成24年 3月 30日

5. 設置場所

放射線医学総合研究所 新治療研究棟

6. 仕様

○ 本件は、サーバ群に対して、バックアップシステムの強化とウィルス対策を実施するものである。それぞれの仕様概要を以下に述べる。また、同時にサーバの利用効率を上げるために、クライアントPCの追加もおこなうものとする。

○ 現在稼働している拡張ストレージ内のスナップショット機能を使用したバックアップは、そのまま生かしたうえで、将来的なデータ量の増大に備えるため、およびバックアップ時間の短縮化のために、テープメディアを使用しないバックアップ専用ストレージ装置へのバックアップを行うこととする。対象サーバは、DICOM、TMS、PTH、QAS、S-IRの各サーバである。

○ 上記サーバ群に対して、ウィルス対策システムを構築すること。ウィルス定義ファイルの更新方法に関しては、作業負荷が低くなるよう、管理ツールから各サーバに自動配信される方法にてシステムを構築すること。対象サーバは、DICOM、TMS、QAS、S-IRの各サーバである。

仕様の詳細は、別紙:詳細仕様を参照すること。

7. 提出図書

1）完成図書（取扱説明書を含むこと） 3部

8. 検査

上記納品物に記載する品目が納品されたこと、及び納品物が仕様内容を満たすことの確認をもって納品完了とする。

9. その他

1）本件は、稼働中のサーバーシステムの機能拡張であり、現状のシステムとの調整を当研究所担当者と十分におこなうこととする。また、稼働中システムの停止時間は、最小とすること。

2）本請負者は、本件業務上知り得た情報（技術情報、仕様、機能等）を発注者の許可なくして第三者に開示してはならない。

3）仕様内容に疑義がある場合は、放射線医学総合研究所担当者へ問い合わせること。

部課名 次世代照射システム研究グループ

使用者氏名 白井 敏之 印